

2023年3月1日

## 「VOCA展2023」への特別協賛および 企画展「『V』～VOCAのVenus(女神)たち～」の開催について

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、『VOCA(ヴォーカ)展 2023 現代美術の展望ー新しい平面の作家たち』に特別協賛します。

「VOCA 展」は、平面美術の領域で国際的にも通用するような将来性のある40歳以下の若い作家の支援を目的として1994年より毎年開催している美術展です。これまでに、Nerhol(2020年VOCA賞)、蜷川実花(2006年大原美術館賞)、など多方面で活躍している作家らが受賞しており、近年では若手作家の登竜門として美術界において高く評価されています。

第30回となる「VOCA展2023」では、全国の推薦委員(美術館学芸員、キュレーター、研究者など)から推薦された新進気鋭の作家29名(組)が出品し、VOCA賞(1点)、VOCA奨励賞(2点)、VOCA佳作賞(2点)、大原美術館賞(1点)が決まりました。受賞作品を含む全出品作品は3月16日(木)から上野の森美術館で展示されます。

また、本展の会期に合わせ、第一生命ロビー(日比谷本社1階)では、当社が所蔵する受賞作品を展示する企画展「『V』～VOCAのVenus(女神)たち～」を開催します。

さらに、VOCA展30周年を記念して、神戸の原田の森ギャラリーでは、「VOCA 30 YEARS STORY/KOBE」も開催されます。初回から2022年までの歴代VOCA賞受賞作品30点が東京以外で一堂に会す初めての機会となり、当社所蔵作品も並びます。

(※各展示に関する詳細は次頁以降を参照ください)

当社は、社会貢献活動の一環として、「VOCA展」を主催者とともに立ち上げ、1994年の第1回より特別協賛するとともに、受賞作品の一部を収蔵し、日比谷本社1階ロビー・第一生命ギャラリー等で公開、同ギャラリーで受賞作家の個展を開催するなど、展覧会後の活動も後押しすることで若き芸術家への幅広い支援を継続しています。本取組を通して、子どもから大人まで文化・芸術に親しむことができるような社会の発展に持続的に貢献し、多くの方々の「Well-beingの実現」を目指していきたいと考えています。

## ■「VOCA 展 2023 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」(上野の森美術館)

### 【展覧会概要】

会期	2023年3月16日(木)～3月30日(木)
開館時間	10:00～17:00/会期中無休
会場	上野の森美術館(東京都台東区上野公園 1-2)
主催	「VOCA 展」実行委員会/公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館
特別協賛	第一生命保険株式会社

### 【受賞作品】※作品画像は別紙をご参照ください。

受賞名	作家名	作品名
VOCA 賞	永沢 碧衣	山衣をほどく
VOCA 奨励賞	エレナ・トゥタッチコワ	手のひらの距離とポケットの土
	七搦 綾乃	Paradise IV
VOCA 佳作賞	黒山 真央	SIBLINGS
	田中 藍衣	Running Around
大原美術館賞	七搦 綾乃	Paradise IV

### 【主催 上野の森美術館からのコメント】

#### VOCA 展 現代美術の展望—新しい平面の作家たち 30周年に寄せて

1994年にスタートした「VOCA 展」(特別協賛:第一生命保険株式会社)は、おかげさまで今年30回目の開催を迎えます。VOCA 展は絵画、写真など平面美術の領域で有望な若手作家を奨励する展覧会で、これまで延べ1,000人を超える作家が本展に参加し、その後も数多くのかたが大きく活躍しているのを嬉しく思います。

今春は30周年を記念して、初回から2022年までの歴代VOCA 賞受賞作品30点(うち29点は第一生命所蔵)を一堂に集めた展覧会「VOCA 30 YEARS STORY / KOBE」を神戸の原田の森ギャラリーでおこないます。今回も新進気鋭の作家が揃う「VOCA 展 2023」は例年どおり上野の森美術館で開催します。VOCA 展のこれまでと現在の豊かな成果を両展でご覧いただくと幸いです。



上野の森美術館

## ■企画展「『V』～VOCAのVenus(女神)たち～」(第一生命ロビー)

会期	2023年3月16日(木)～11月30日(木)
開館時間	8:00～20:00/無休
会場	第一生命保険株式会社 日比谷本社1階
主催	第一生命保険株式会社
協力	公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館

## ■「VOCA30周年記念 1994-2023 VOCA 30 YEARS STORY/KOBE 展」(原田の森ギャラリー)

会期	2023年3月9日(木)～3月25日(土)
開館時間	10:00～17:30/月曜日休館
会場	兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー(兵庫県神戸市灘区原田通3-8-30)
主催	公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館
後援	兵庫県、公益財団法人兵庫県美術文化協会、神戸新聞社
特別協力	第一生命保険株式会社
協力	ヤマト運輸株式会社

<以下別紙>

- ・「VOCA展 2023 現代美術の展望－新しい平面の作家たち」チラシ
- ・「『V』～VOCAのVenus(女神)たち～」チラシ
- ・「VOCA30周年記念 1994-2023 VOCA 30 YEARS STORY/KOBE 展」チラシ

# VOCA展 2023

現代美術の展望——新しい平面の作家たち The Vision of Contemporary Art 2023

2023年3月16日[木]—3月30日[木] 上野の森美術館 東京都台東区上野公園1-2 [www.ueno-mori.org](http://www.ueno-mori.org)

午前10時—午後5時(入場は閉館30分前まで) 会期中無休 入館料:一般 800円/大学生 400円/高校生以下無料

主催:VOCA展実行委員会/(公財)日本美術協会 上野の森美術館 特別協賛:第一生命保険株式会社

赤羽史亮 天野祐子 岩名泰岳 上野友幸 上野洋嗣 内田聖良 遠藤美香 菊池聡太郎 北上奈生子  
木谷優太 金藤みなみ 黒山真央 源馬菜穂 興梠優護 小林知世 小宮太郎 地主麻衣子 田中藍衣 田中秀介 築山弘毅  
都築崇広 エレナ・トウタッチコワ 永沢碧衣 中村愛子 七搦綾乃 畑山太志 宮内由梨 横山奈美 Ryu Ika

# VOCA展 2023

現代美術の展望—新しい平面の作家たち  
The Vision of Contemporary Art 2023

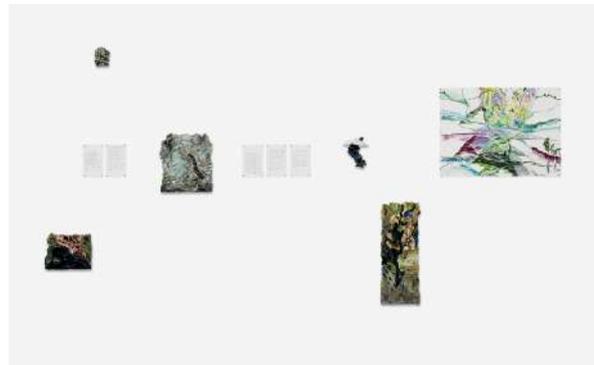
2023年3月16日[木]—3月30日[木] 上野の森美術館

VOCA(ヴォーカ)展は1994年にスタートした、絵画や写真など平面美術の領域で高い将来性のある若手作家を奨励する展覧会で、今回で30回目の開催を迎えます。

「VOCA展2023」には、全国的美術館学芸員、研究者などから推薦された40才以下の作家29名が出品します。このなかから5名の選考委員によりVOCA賞1名、奨励賞2名、佳作賞2名が選ばれました。そして大原美術館賞が館の選考により決定しました。今回のVOCAでは昨年に引き続き絵画がVOCA賞に選ばれました。しかし受賞作品に限っても、石膏を用いた彫刻を意識させる絵画、陶器や服飾など様々な素材と形式を備えています。作者の日常生活や、フィールドワークを通じた身体感覚や思考を、厚さ20cm以内という規定の「平面」の中でいかにして表現するかという試みが数多く見られます。ますます拡大しつつある「平面」という領域の現在をぜひ会場で確かめてみてください。



VOCA奨励賞、大原美術館賞 七瀬綾乃《Paradise IV》



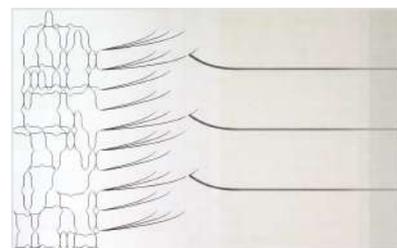
VOCA奨励賞 エレナ・トゥッチコワ《手のひらの距離とポケットの土》



VOCA賞 永沢碧衣《山衣をほどく》



VOCA佳作賞 黒山真央《SIBLINGS》



VOCA佳作賞 田中藍衣《Running Around》

## 関連イベント

### VOCA展30周年シンポジウム「これまでと今」

3月15日(水)午後3時～5時

パネリスト:植松由佳、荒木夏実、川浪千鶴、前山裕司、永沢碧衣、エレナ・トゥッチコワ、黒山真央、田中藍衣  
定員50名(要申込)

【シンポジウムの申し込み方法】ホームページ内の申込フォームよりお申し込みください。定員となり次第締め切らせていただきます。



## 【同時開催】

### 平面×絵画 ～絵画と平面の境界線～

上野の森美術館ギャラリー

3月16日(木)～3月30日(木) 午前10時～午後5時

会期中無休

## 【関連展示】

### 『V』～VOCAのVenus(女神)たち～

第一生命ロビー 東京都千代田区有楽町1-13-1

3月16日(木)～11月30日(木) 午前8時～午後8時

会期中無休

### VOCA 30周年記念 1994—2023

### VOCA 30 YEARS STORY / KOBE

原田の森ギャラリー(兵庫県立美術館王子分館)

兵庫県神戸市灘区原田通3-8-30

3月9日(木)～3月25日(土) / 月曜休館

## VOCA展2023実行委員

委員長

家村珠代\*(多摩美術大学教授)

副委員長

竹内章二(第一生命保険株式会社取締役常務執行役員)

委員

荒木夏実\*(東京藝術大学准教授)

植松由佳\*(国立国際美術館学芸課長)

川浪千鶴\*(インディペンデント・キュレーター)

前山裕司\*(新潟市美術館館長)

露木智子(第一生命保険株式会社アシスタントマネジャー)

坂元暁美(上野の森美術館学芸課長)

\*は兼選考委員

## チケット情報

入館料 | 一般 800円 大学生 400円 高校生以下無料

電子チケット「アンビュー!」、e+(イープラス)、チケットぴあ(Pコード:680-300)、ローソンチケット(Lコード:34174)

主要プレイガイド・コンビニ店頭で発売

\*手数料がかかる場合があります

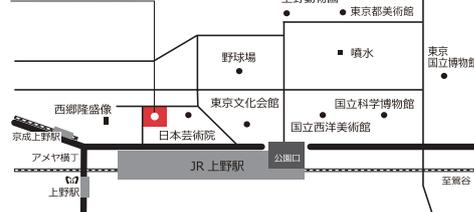
\*障がい者手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料(要証明)

\*日時指定は不要です。

アンビュー!



## 上野の森美術館



## 上野の森美術館

JR上野駅公園口徒歩3分、京成電鉄上野駅より徒歩5分

東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅より徒歩5分

\*状況により、開館日や時間等が変更になる可能性があります。

最新の情報はウェブサイトでご確認ください。www.ueno-mori.org/ Tel:03-3833-4191



谷原菜摘子《穢土》 2016 VOCA 奨励賞

V  
e  
n  
u  
s  
(女神)  
た  
ち



永沢碧衣《山衣をほどく》 2023 VOCA賞 (4月より展示開始予定)

- 石川順恵
- 市川美幸
- 伊庭靖子
- 上田奈保
- 上田良
- 大小島真木
- 大谷有花
- 檜木知子
- 佐伯洋江
- 坂本夏子
- 笹岡啓子
- 柴田麻衣
- 善住芳枝
- 谷原菜摘子
- 永沢碧衣
- フジイフランソワ
- 水上央子
- 水野里奈
- 山田七菜子

2023.3.16 Thu. - 11.30 Thu.

会場：第一生命ロビー 8時-20時 入場無料 無休 ※展示作家は予定。

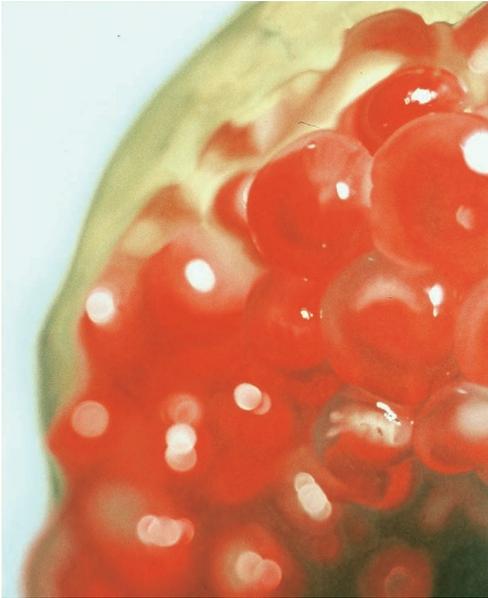


上田良《4つのオブジェと1つの視点》 2017 VOCA 奨励賞

一生涯のパートナー  
第一生命

Dai-ichi Life Group

このたび、第一生命ロビーでは、「『V』—VOCAのVenus (女神)たち—」を開催します。  
VOCAの「Venus (女神)」=女性作家たちの「Various (様々)」な作品を集めました。  
個性豊かで魅力あふれる作品たちを是非ご覧ください。



伊庭靖子《Untitled/Untitled》1998 VOCA 奨励賞

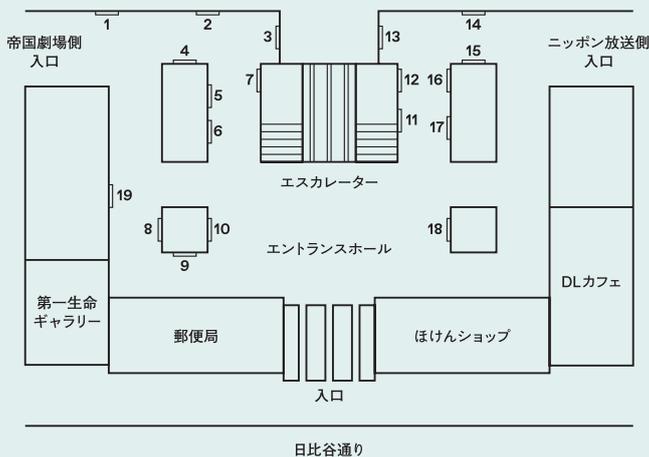


#### VOCA展\*と第一生命

VOCA (ヴォーカ)展は、平面美術の領域で高い将来性のある40歳以下の作家を奨励する展覧会で、近年では若手作家の登竜門として高い評価をいただいています。第一生命は協賛企業として1994年の創設に関わり、受賞作品の収蔵・展示、第一生命ギャラリーでの受賞作家個展開催など幅広い支援を継続しています。

\*The Vision of Contemporary Art 現代美術の展望—新しい平面の作家たち

第一生命ロビーは、第一生命日比谷本社ビル1階に設けられた公開空地です。鑑賞する方々に気軽にアートを楽しんでいただけるよう、無料で一般公開しておりますので、お散歩やショッピング、お仕事の合間に気軽にお立ち寄りください。



1. 榎木知子《屋上公園/ふくろのウサギ》2009 VOCA 奨励賞
2. 善住芳枝《Untitled》1997 VOCA 奨励賞
3. 伊庭靖子《Untitled/Untitled》1998 VOCA 奨励賞
4. 坂本夏子《BATH,L/Funicula (仮題)のための習作b》2010 VOCA 奨励賞
5. 佐伯洋江《Untitled》2006 VOCA 奨励賞
6. 上田良《4つのオブジェと1つの視点》2017 VOCA 奨励賞
7. 谷原菜摘子《穢土》2016 VOCA 奨励賞
8. 柴田麻衣《Lakeside》2013 VOCA 奨励賞
9. 水上央子《Sleeping off 00-No.9/Sleeping off 00-No.5》2001 VOCA 奨励賞
10. 永沢碧衣《山衣をほどく》2023 VOCA 賞
11. 市川美幸《Euro-scope be-1/be-3/be-5》2001 VOCA 奨励賞
12. 上田奈保《ピーコック 病室》1997 VOCA 奨励賞
13. 水野里奈《みてもみきれない。》2015 VOCA 奨励賞
14. フジイフランソワ《景 海の向こうに何がある》2000 VOCA 奨励賞
15. 山田七菜子《磯》2018 VOCA 奨励賞
16. 石川順恵《毛呂 1998 (12月)/糸車の歯》1999 VOCA 奨励賞
17. 大小島真木《遺伝子/ Gene》2014 VOCA 奨励賞
18. 大谷有花《キミドロの部屋》2003 VOCA 奨励賞
19. 笹岡啓子《Fishing》2008 VOCA 奨励賞

※展示作品、展示場所につきましては、一部変更になる場合がございます。



#### 第一生命ロビー

東京都千代田区有楽町1-13-1

第一生命本社1F

JR有楽町駅より徒歩3分/東京メトロ日比谷線、千代田線、都営地下鉄三田線日比谷駅より徒歩3分  
東京メトロ有楽町線有楽町駅より徒歩2分  
\*地下鉄出口はB1、B2

問い合わせ  
第一生命保険株式会社  
コーポレートコミュニケーション部  
Tel: 050-3780-6950

同時開催 | VOCA展 2023 上野の森美術館 3月16日(木) - 30日(木)  
主催:「VOCA展」実行委員会、上野の森美術館 特別協賛: 第一生命保険株式会社

# VOCA 30 YEARS STORY / KOBE

VOCA 30周年記念 1994—2023 VOCA 30th Anniversary 1994—2023

2023年3月9日「木」—3月25日「土」 原田の森ギャラリー（兵庫県立美術館王子分館）兵庫県神戸市灘区原田通3-6-30 [www.ueno-art.org](http://www.ueno-art.org)

午前10時—午後5時30分（入場は閉館30分前まで） 休館日：月曜日（入館料：一般 800円 / 大学生 400円 / 高校生以下無料） 主催：公財 日本美術協会 上野の森美術館 後援：兵庫県 / 公財 兵庫県芸術文化協会 特別協力：第生命保険株式会社 協力：ヤマト運輸株式会社

岩尾恵都子 碓井ゆい 押江千衣子 小野耕石 尾花賢二 川内理香子 小池隆英 幸田千依 小西真奈 鈴木花房 紗也香 鈴木星亜 世良京子 曾谷朝絵 田中望 津上みゆき  
東城信之介 中山玲佳 Netao 東島毅 久門剛史 日野之彦 福田美蘭 前田朋子 三瀬夏之介 三宅砂織 三輪美津子 やなぎみわ 山本太郎 湯川雅紀 横内賢太郎

# VOCA 30 YEARS STORY/KOBE

## VOCA 30周年記念 1994—2023

2023年3月9日[木]—3月25日[土] 原田の森ギャラリー(兵庫県立美術館王子分館)

1994年にスタートし、毎年春に東京・上野の森美術館で開催されてきた「VOCA(ヴォーカ)展 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」は、2023年で30回目の開催を迎えます。VOCA展は絵画、写真など平面美術の領域で高い将来性のある若手作家を奨励する展覧会で、毎年、全国の美術館学芸員、研究者などから推薦された40歳以下の作家が出品。これまでのべ1,000人を超える作家が本展に参加し、現在の美術界をリードする存在を数多く輩出してきました。

一方で、VOCA展はもともと第一生命保険株式会社の発案によって始まり、同社の全面的支援のもと現在まで続いてきた社会貢献事業です。第一生命は初回から毎年のVOCA賞受賞作品1点を、そして2018年までは奨励賞受賞作品も全点収蔵しており、それらはふだん東京・日比谷の本社ロビーやギャラリーで展示公開されています。

このたび30周年を記念して、初回から2022年までの歴代VOCA賞受賞作品30点(うち29点は第一生命所蔵)を集めた展覧会「VOCA 30 Years Story/Kobe」を神戸の原田の森ギャラリーでおこないます。本展はVOCA賞受賞全作品が東京以外で一堂に会する初めての機会となります。

「タテヨコ250cm×400cm以内、厚さ20cm以内に取りまる作品」というおおらかな出品規定のため、多くの作家がパワフルな大作に挑み、また、絵画や写真に限らず多様なメディア、素材、手法によって「平面」の概念を拡張する試みが登場するのもVOCA展の大きな特徴です。ここには30作家それぞれのキャリアに刻まれる代表作、あるいは転換点となった作品が揃います。また、全体を俯瞰すると、そのときどきの美術の動向をヴィヴィッドに反映していることも見られるでしょう。その年のベスト1に選ばれた力作30点により、VOCAの30年の歴史と成果を振り返り、今後は展望する機会となれば幸いです。

### 関連イベント

アーティストトーク | 3月25日(土)午後2時~3時30分

東島 毅(1996年VOCA賞)、やなぎみわ(1999年VOCA賞)、三宅砂織(2010年VOCA賞)

\*お申込み不要、ただし入場券が必要です。

### チケット情報

入場券 | 一般 800円 大学生 400円 高校生以下無料

ペア券 | 1300円 \*販売期間:2023年1月6日(金)~3月8日(水)

e+(イープラス)、チケットぴあ(Pコード:686-299)、ローソンチケット(Lコード:56168)、

電子チケット「アソビュー!」など、主要プレイガイド・コンビニ店頭で発売

\*手数料がかかる場合があります \*障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料(要証明)

展覧会の開催情報は変更の可能性があります。最新情報は上野の森美術館

ホームページでご確認ください。https://www.ueno-mori.org/



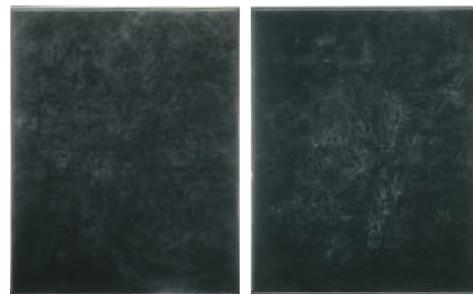
### 原田の森ギャラリー(兵庫県立美術館王子分館)

兵庫県神戸市灘区原田通3-8-30

阪急電車王子公園駅より徒歩約6分、JR灘駅より徒歩約10分

阪神電車岩屋駅(兵庫県立美術館前)より徒歩約12分

https://hyogo-arts.or.jp/harada/



世良京子《BACK OF BLACK No.19, No.20》



福田美蘭《STAINED GLASS》大原美術館所蔵

- 1994 世良京子
- 福田美蘭
- 1995 三輪美津子
- 1996 東島 毅
- 1997 小池隆英
- 1998 湯川雅紀



東島 毅《BB-007》《BB-008》

- 1999 やなぎみわ
- 2000 岩尾恵都子
- 2001 押江千衣子
- 2002 曾谷朝絵
- 2003 津上みゆき
- 2004 前田朋子
- 2005 日野之彦
- 2006 小西真奈
- 2007 山本太郎
- 2008 横内賢太郎
- 2009 三瀬夏之介



やなぎみわ《案内娘の部屋 B4》



三宅砂織《内緒話》《ベッド》

- 2010 三宅砂織
- 2011 中山玲佳
- 2012 鈴木星亜
- 2013 鈴木(花房)紗也香
- 2014 田中 望
- 2015 小野耕石
- 2016 久門剛史

- 2017 幸田千依
- 2018 碓井ゆい
- 2019 東城信之介
- 2020 Nerhol
- 2021 尾花賢一
- 2022 川内理香子



川内理香子《Raining Forest》

[同時開催] VOCA展2023

2023年3月16日(木)~3月30日(木) 上野の森美術館(東京都台東区上野公園1-2)

福田美蘭以外の作品はすべて第一生命保険株式会社所蔵